

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 1  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## 平成25年10月の「**優しさ通信**」

### 認知症薬、数年で開発

#### ー エーザイや武田 治験効率高める



エーザイや武田薬品工業は、認知症の治療薬開発を効率化します。

遺伝子検査や画像診断機器で事前に発症しやすい遺伝子やたんぱく質を持つ人に絞り込んで臨床実験を進める手法を導入。

通常10年以上とされる新薬の開発期間を数年に短縮します。

現在は症状の進行を遅らせる治療薬が主ですが、発症自体を遅らせる予防的な薬の開発にもつながる可能性もあります。

(2013年9月6日 日本経済新聞記事から抜粋)

#### 敬老の日に防災グッズ ー 燃えにくい寝具など



高齢者の火事での死亡を防ごうと消防庁が今のシーズンに防火・防災対策を訴えていることもあり、防災に役立つ商品を前面に出す小売りやメーカーが目立ちます。

天井との間を棒で渡して転倒を防ぐ器具。家具の下に取り付けて取り外しも簡単な器具。

52センチ四方の大判のハンカチは、災害時に風呂敷や敷物にもなります。

単3電池で動く電動ひげそり。リュックサックや汗ふきシート。燃えにくい寝具。軽くて柔らかい1枚仕立ての毛布などです。

(2013年9月13日 日本経済新聞記事から抜粋)

#### 介護ホーム価格差 ー 施設・人員の手厚さ反映



介護付き有料老人ホームで暮らすための費用を月当たりで計算してみると、平均は276,000円です。もっとも高額な施設の77万円に対し、最も安いところは8万円です。

(2013年9月18日 日本経済新聞記事から抜粋)

テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 2  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## デイサービス審査厳しく ー 厚労省方針

### 安易な参入に歯止め



厚生労働省は自宅から日帰りで通い、入浴や食事などの介護を受けられるデイサービスへの参入審査を一部厳しくする方針を固めました。

「小規模型」を対象に都道府県による書類審査から、市町村が専門組織に諮って審査するよう見直します。

小規模型は介護報酬単価が高いため新規参入が多いですが、サービスの質が不十分との指摘があります。

(2013年9月18日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 軽失禁用パッド拡充 ー 日本製紙クレシア 生産能力2倍



日本製紙クレシアは軽失禁用パッドの品ぞろえを拡充します。

尿漏れの症状は50代以上の中高年だけではなく、若くても妊娠・出産時に出ることがあります。20歳以上の女性の4割にあたる約1600万人も経験しています。

(2013年9月20日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 郊外に特養を整備 ー 厚労省 都市の高齢化対策最終報告



厚生労働省は、東京など都市部の高齢化対策の検討会を開き、最終報告書をまとめました。75歳以上人口が急増し、介護や医療の受け皿が不足するのを受け、郊外にケアサービス付き賃貸住宅を整備する方針を確認。住宅入居者の介護費は、前に住んでいた自治体が負担します。全国の75歳以上人口は2025年に2100万人を超えます。

(2013年9月21日 日本経済新聞記事から抜粋)



テーマは「**優しさ**」住まいの福祉について考えます。 優しさ通信NO. 3  
ここでは障害者のことを、「障がい者」と記しています。ご理解ください。

## 慣用表現の誤答目立つ — 文化庁調査 会話にも支障も



文化庁は、2012年度の国語に関する世論調査の結果を公表しました。  
「噴飯もの」・・・おかしくてたまらない：正答率20%  
「流れに掉さず」・・・傾向にのって、ある事柄の勢いを増すような行為：正答率23%  
「役不足」・・・本人の力量に対して役目が軽すぎることに：正答率42%  
「気が置けない」・・・相手に対して気配りや遠慮をしなくてもよい：正答率43%

(2013年9月25日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 介護保険2割負担に上げ — 厚労省案

### 夫婦年収360万円目途 高齢者5人に1人対象



厚生労働省は介護保険の自己負担の割合を巡り、今の一律1割を見直し、一定以上の所得がある人で2割に上げる案を提示しました。

夫婦の年金でみて年収359万以上か369万以上とする2案で、高齢者全体の約2割(5人に1人)を対象と見込みます。介護保険の自己負担が上がるのは、2000年度に制度をつくって以来初めてです。

(2013年9月26日 日本経済新聞記事から抜粋)

